

湿地環境の保全・再生により 地域振興にも寄与



渡良瀬遊水地(栃木県、群馬県、埼玉県、茨城県)

洪水調節や生活用水を担う渡良瀬遊水地

渡良瀬遊水地は豊かな自然環境から
ラムサール条約湿地に登録



洪水時に遊水地内へ最大約1.7億m³を貯留し、下流に流れる水量を低減



3,300haに及ぶ広大な湿地



渡良瀬遊水地のヨシ原面積は本州最大

コウノトリやトキをシンボルとした地域づくりを進める地方公共団体



冬みずたんぼ (小山市より)
冬季でも鳥類の採餌場となるよう農家と連携してたんぼに湛水



冬みずたんぼのオーナー募集 (小山市より)



環境にやさしい農業を推進し、
特産品をブランド化
(小山市チラシより)



特産品を道の駅で販売 (小山市より)



イベントを開催し物産品を販売 (小山市より)

渡良瀬遊水地の湿地保全・再生を 進め地域振興にも寄与

渡良瀬遊水地の上空で飛翔 するコウノトリを確認



学識経験者等と連携して
「渡良瀬遊水地湿地保全・再生基本計画」
を策定 (平成22年3月)



計画に基づき新たに湿地を創出
H26年9月完成



写真提供: 日本野鳥の会栃木 稲葉 一将氏 (平成26年10月)